

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 二級河川 黒瀬川水系 上飯田川 砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う測量設計等業務委託

事業名または工事名 二級河川 黒瀬川水系 上飯田川 砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う測量設計等業務委託

調査目的及び調査対象 砂防 砂防

ボーリング名	Bor. 1	調査位置	東広島市八本松町飯田			北緯	34° 27' 40.8683"							
発注機関	広島県西部建設事務所 東広島支所			調査期間	2020年 8月 6日 ~ 2020年 8月 11日		東経	132° 41' 58.0969"						
調査業者名	主任技師			現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者							
孔口標高	T.P. 297.19m	角度			方位			地盤勾配			使用機種	東邦D0-D		
総削孔長	9.00m	試験機	東邦D0-D			エンジン	ヤンマー-NFD12		ポンプ	東邦BG-3C型				

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記述	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験						試験採取番号	室内位置試験	削孔月日							
												深度-N値図		N値	100mmごとの打撃回数	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量				自沈時の貫入量						
	296.69	0.50	縦混じり粘土質砂	砂質土	暗褐					中間土や砂分優勢 φ10mmの角礫含む	8/12 2.65																
1	296.19	1.00	縦混じり砂	砂質土						土石流堆積物 φ10~50mmの垂角礫を含む中砂~粗砂主体			1.15	10	12	14	36	300									
2			シルト混じり砂礫	礫質土						土石流堆積物 礫の割合が70%程度を示しマトリクスは中砂~粗砂からなる φ30mm以上の垂角礫を多く含む Gl=2.5m付近、2.8m付近にφ60mmの玉石点存在			2.15	6	8	8	22	300									
3	294.19	3.00			灰褐			rd3						2.45	9	19	17	45	300								
4			縦混じり砂	砂質土						土石流堆積物 中砂~粗砂主体で細粒分を多く含む φ10~50mmの垂角礫を含む 含水は低い			3.15	8	9	12	29	300									
5														3.45	8	9	12	29	300								
6	291.19	6.00												4.15	10	12	13	35	300								
														5.45	50	60	50	60	60								
														6.15	50	60	50	60									
														6.21	50	60	50	60									
7										軟岩 多亀裂性の花崗岩類よりなる 亀裂は開口し周縁は褐色変質が進む ハンマー打撃で容易に岩片状に砕ける 若干削孔水が漏水する			7.00	0	0	0	0	0									
8	288.19	9.00												7.00	0	0	0	0									